

## 平成 28 年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

自然環境課

### 1 施設の概要等

施設名	広島県立中央森林公園（公園センター等地区）		
所在地	三原市本郷町上北方 1315		
設置目的	すぐれた自然環境にある森林を保護するとともに、その利用の増進を図り、もって県民の保健、休養及び福祉に資する。		
施設・設備	三景園、駐車場、バーベキュー広場、運動広場、サイクリングロード、研修室等		
指定管理者	3期目	H26. 4. 1～H31. 3. 31	(一財) 中央森林公園協会
	2期目	H21. 4. 1～H26. 3. 31	(一財) 中央森林公園協会 (H25. 4. 1～) (財) 中央森林公園協会 (～H25. 3. 31)
	1期目	H18. 4. 1～H21. 3. 31	(財) 中央森林公園協会

### 2 施設利用状況

利用状況	年度		目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)	
	3期	29～30		250,000 人	—	—	—
28			250,000 人	268,000 人	△ 7,900 人	18,000 人(107.2%)	
27			250,000 人	275,900 人	15,700 人	25,900 人(110.4%)	
26			250,000 人	260,200 人	15,600 人	10,200 人(104.1%)	
2期		25		256,000 人	244,600 人	△ 1,200 人	△11,400 人(95.5%)
		24		256,000 人	245,800 人	19,900 人	△10,200 人(96.0%)
		23		256,000 人	225,900 人	△ 7,100 人	△30,100 人(88.2%)
		22		256,000 人	233,000 人	△ 9,000 人	△23,000 人(91.0%)
	21		255,000 人	242,000 人	△ 4,067 人	△13,000 人(94.9%)	
1期平均 18～20			—	246,067 人	26,567 人	—	
17 (導入前)			—	219,500 人	—	—	
増減理由	三景園のメインシーズン（花まつり、もみじまつり）に入園者数は減少したが、全体として目標は達成した。						

### 3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】	【対象・人数】
		アンケートの実施, その他苦情聴取
	【主な意見】	【その対応状況】
	三景園の園路が車椅子で通りにくい	通行に支障がないよう園路整備を行った。(H27・28 実施)
	バーベキュー広場の木製ベンチが腐っている	木製ベンチの更新を行った。(H27・28 実施)
	イノシシ被害復旧	イノシシ被害を受けた施設の復旧を行った。

### 4 県の業務点検等の状況

項目		実績	備考
報告書	年度	○	事業報告書
	月報	○	月次業務実績報告書
	日報 (必要随時)	—	緊急連絡を要する事例の発生なし
管理運営協議 (随時)	<b>【特記事項等】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者連絡会議</li> <li>包括外部監査に伴う備品等検査</li> <li>減免補填金の検査を通じた三景園入場者管理体制の刷新</li> </ul>		
現地調査 (12月, 2月に実施)	<b>【指定管理者の意見】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設等の改修要望</li> </ul> <b>【県の対応】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理業務の履行状況を確認 (→適正), その他施設等改修計画の説明</li> </ul>		

## 5 県委託料の状況

(単位:千円)

	年度		金額	対前年度増減		年度		金額	対前年度増減
	県委託料 (決算額)	3期	28	50,915		0	料金 収入 (決算額)	3期	28
27			50,915	0	27	48,213			4,845
26			50,915	1,415	26	43,368			4,410
2期		25	49,500	0	2期	25		38,958	△1,382
		24	49,500	0		24		40,340	3,091
		23	49,500	0		23		37,249	△664
		22	49,500	0		22		37,913	△4,244
		21	49,500	4,880		21		42,157	△179
1期平均 18~20		44,620	△22,750	1期平均 18~20		42,336		12,749	
17(導入前)		67,370	—	17(導入前)		29,587		—	

## 6 管理経費の状況

(単位:千円)

項 目		H28 決算額	H27 決算額	前年度差	主な増減理由等
入	県委託料	50,915	50,915	0	
	料金収入	44,124	48,213	△4,089	利用料金制(※1) 三景園入園者減による
	その他収入	52,049	52,896	△847	物販収入の減
	計(A)	147,088	152,024	△4,936	
出	人件費	52,843	52,374	469	職員給与の増
	光熱水費	9,461	8,992	469	光熱水費使用量の増
	設備等保守点検費	25,035	23,274	1,761	園内の臨時の草刈り及びイノシシ被害の復旧による委託費の増
	清掃・警備費等				
	施設維持修繕費	14,094	14,199	△105	経費節減による修繕費の減
	事務局費	6,742	5,787	955	広告費の増
	その他	38,399	46,782	△8,383	イベント費等の減
	計(B)	146,574	151,408	△4,834	
収支①(A-B)		514	616	△102	
自主事業 (※2)	収入(C)	—	—	—	
	支出(D)	—	—	—	
	収支②(C-D)	—	—	—	
合計収支(①+②)		514	616	△102	

※1 利用料金制：公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。  
指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体および指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の 効用 発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績	三景園において、花まつり、もみじまつり、サイクリングロードにおいてロードレース等のイベントを継続して実施した。	施設の設置目的に沿ったイベント(三景園での茶会及びライトアップ、自転車ロードレース等)を継続して開催し、県民サービスの向上に努めている。
	○業務の実施による、県民サービスの向上	空港周辺地域団体と連携したイベントの取組(空港秋まつり、スタンプラリーなど)を継続して実施した。	地域と連携したイベントの継続、営業活動の強化等による利用促進が図られている。
	○業務の実施による、施設の利用促進	園路、ベンチ等、利用者の要望の多い箇所から更新を行うとともに、本年度特に多かったイノシシ被害への対応を行うなど、利用者満足度の向上に繋げた。	利用者のニーズによる優先度順に、小規模修繕対応を行い、利用者満足度の向上に努めている。
	○施設の維持管理	事業計画に基づき適正に施設の維持管理を実施した。	利用者の増減に対応し、清掃の軽重をつける等適切な維持管理を行っている。
管理の 人的 的基礎	○組織体制の見直し	事業計画どおり職員を配置し、適正な管理運営を行った。	職員間で連携を図り効率的な業務を行っている。
	○効率的な業務運営	限られた職員間で業務の効率化を図り、経費削減に努めた。	職員及び委託事業者全体の効率的な業務体制を維持している。
	○収支の適正	修繕を積極的に行うとともに収支の適正化に努め、収支は黒字を計上した。	収支見込を適宜把握し、収支の適正化を図っている。
総括		<p>雨天が多かった中で、営業活動の強化やイベントの継続実施等により利用者数、料金収入ともに例年並の実績を確保することができた。</p> <p>利用者ニーズに応え施設案内板、ベンチの更新等を行い、利用者満足度の向上を図った。</p>	<p>営業活動やイベント継続による集客の確保に努め、施設全体の目標を達成することができた。</p> <p>また、効率的な施設の維持管理に努め、収支の適正化を図った。</p>

## 8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (平成 29 年度)	施設の維持管理に必要な設備の更新を行う。	施設の利用促進につながるように、企画提案や広報等の支援・協力を行うとともに、指定管理者と連携して必要な修繕に取り組む。
中期的な対応	施設の老朽化に伴う計画的な施設改修を行う。	施設の改修については、緊急性の高いものから対応するよう努める。